

CIMAC EEC WG 国内対応委員会 第37回議事録案

1. 日時：2024年3月12日（火） 13：40-16：30（Online 会議）

2. 出席者：〔名〕〔順不同，敬称略〕

主査 佐藤純一（IHI 原動機）

委員の出席

氏名	所属	氏名	所属
中村 貴之	ウッドワードジャパン合同会社	畑本 郁彦	日本内航海運組合総連合会
山本 寛一	川崎重工業(株)	島田 一孝	(株)三井 E&S マシナリー
伊藤 和久	(株)ジャパンエンジンコーポレーション	佐々木 慶典	ヤンマーパワーテクノロジー(株)
仁木 洋一	国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所	川上 雅由	日本内燃機関連合会
瀧本 崇弘	(株)三井 E&S DU	上原 由美	日本内燃機関連合会
佐藤 宙基	(一財) 日本海事協会	-	-

3. 配布資料

- 37-1 第35 EEC 国内対応委員会議事録案
- 37-2 CIMAC WG5 第75回国際会議
- 37-3 IMO と EU の規制動向
- 37-4 陸用プラント規制動向
- 37-5 アジア規制動向
- 37-6 CIMAC GHG Strategy Group の紹介
- 37-7 IMO PPR11 概要
- 37-8 内陸水路規制動向
- 37-9-1, -2 CIMAC WG5 第77回ウェブ国際会議

4. 出席確認

出席確認を行った後に佐藤の司会により，次の議事を行った。

5. 第36 EEC 国内対応委員会議事録

指摘事項がなく前回の議事録は承認された。

6. 2023年11月に開催されたWG5 国際会議報告（佐藤主査）

資料37-2～37-6に基づいて、以下報告を行った。

(1) IMO と EU の規制動向

EU 排出権取引、グリーンな欧州海運領域、IMO MEPC80 の概要を報告した。

(2) 陸用プラント規制動向

2023/2104 EU 委任規則について、電力の分離生産に関係する規制との調和のため効率基準値の見直しの概要を報告した。

(3) アジアおよび日本の規制動向

IMO データ収集システム (IMO-DCS) および CII 規制の下でのバイオ燃料の使用に関する IMO の暫定ガイダンスの概要を報告した。

(4) WG7 (燃料) のバイオ燃料の白書

FAME について、WG7 から WG5 に依頼された SCR への影響、NOx とブラックカーボンの章について 3 月 11 日に WG7 に提出したことを報告した。

(5) CIMAC GHG Strategy Group の紹介

次に発行予定の 4 つの白書であるバイオ燃料、メタノール、バッテリー、アンモニア燃料の進捗状況を報告した。

(6) サブグループ活動

将来燃料について白書案を作成中で、リーダーが素案を作成中であることを報告した。

(7) CIMAC WG5 第 77 回ウェブ国際会議

3 月 4 日に開催されたワンページアップデートの概要を報告した。

7. その他

(1) IMO PPR11 概要 (島田委員)

2024 年 2 月に開催された IMO PPR11 の概要を資料 37-7 により報告があった。

(2) CIMAC 内陸河川船舶 WG19 動向 (WG19 国内対応委員会主査)

2023 年 12 月開催の WG19 について日内連情報 NO. 125 を基に報告があった。

次回の WG19 国際会議は 2024 年 4 月に中国 天津か 6 月にハンブルグで開催予定である。

(3) 次回の WG5 国際会議は 6 月 12 日、13 日にウェブ開催、12 月 10 日から 12 日にドイツ フランクフルトで開催予定である。

(4) 日内連からの連絡

日内連が 70 周年記念を迎えた。80 周年に向け協力要請があった。

8. 次回の国内対応委員会の開催 :

以下期日を候補として会議室の状況により対面、Online もしくは両方を併用したハイブリットも検討する。候補日の 1 ヶ月前に開催日の調整を行う予定である。

次回の国内対応委員会開催の候補日 : 2024 年 11 月 11 日から 15 日

以上